

和泉大学 2026年度入学試験  
国語 出題の意図

基礎能力試験 前期

第一問

問一 漢字の書き取りに関係し、同じ漢字を選ぶ問題。

「常用漢字」からの出題で、どれも基礎的な漢字である。選択肢は、四字熟語を中心にした。

問二 空欄補充問題。文脈から推測する。問題文を読み取る「読解力」が必要となる。

問三 主語を問う問題。

問四 語句・外来語の意味。どちらも知っておいてほしい語である。

問五 文中の空欄に語句を入れる問題。文脈から考えること。

問六 現代の会話でも使われる、古語由来の言葉についての問題。

問七 内容理解の問題。

問八 本文の内容と合致するものを選ぶ。内容理解の問題。

第二問

慣用句に関する問題。「気が置けない」「鯖を読む」は知っておいてほしい。

第三問

難解語の意味（外来語を含む）を問う。これらは間違いやすいので注意。

第四問

熟語の読みに関係する問題。難読漢字を含むが、知っておいてほしい。

第五問

四字熟語に関する問題。

第六問

敬語表現の問題。敬語を正しく使ってほしい。

第七問

文法問題。副詞・形容詞の使い方を知っておく必要がある。

第八問

論理的に考える問題。文脈をよく読み取ること。

## 基礎能力試験 後期

### 第一問

- 問一 (漢字) 基礎的な漢字の識別が正確にできるかを問う。常用漢字の範囲内で出題している。
- 問二 (空欄) 前後の関係から推測して、適切な副詞・接続語・慣用句を選ぶ。
- 問三 (用語の意味) 語句の意味を問う問題。前後の文章から類推することも正解にたどり着ける。
- 問四 (内容理解) 内容理解の問題。
- 問五 (内容理解) 内容理解の問題。
- 問六 (文学史) 有名な文学作品や作家について、基礎的な知識を問う。
- 問七 (文学史) 有名な文学作品や作家について、基礎的な知識を問う。

第二問 慣用句の意味を理解して正しい使い方を問う問題。

第三問 英語由来の外来語の意味を問う問題。

第四問 熟語の読みに関係する問題。難読漢字を含むが、知っておいてほしい。

第五問 敬語表現の問題。敬語を正しく使ってほしい。

第六問 四字熟語の知識を問う問題。

第七問 論理的に考える問題。文脈をよく読み取ること。

## 一般選抜 前期 A

**第一問** (論説文) 日本語の変容、特に昨今の若者ことばの特徴と問題点について考察を深める評論文である。実際に使われている若者ことばを一つずつ分析し、そこに現れる、あるいは潜んでいる「見出すことのできない問題」をわかりやすく解説している。

**問一** (漢字) 基礎的な漢字の識別が正確にできるかを問う。常用漢字の範囲内で出題している。

**問二** (空欄) 前後の関係から推測して、適切な副詞・接続語・慣用句を選ぶ。

**問三** (用語の意味) 日常的にも耳にする、正確な意味を知っておいてほしい語句である。前後の文章から類推することも正解にたどり着ける。

**問四** (文法・文脈理解) 簡単な口語文法および外来語の知識を問う。

**問五** (内容理解) この後から続く広範囲の説明文から、筆者が「問題」として考えている点を正確に読み取る。

**問六** (内容理解) 同じ「若者ことば」でありながら、学生運動の頃の若者ことばと昨今の若者ことばの違い、共通点を読み取る。

**第二問** (小説) ノーベル文学賞を受賞したカズオ・イシグロの翻訳小説である。日本人には馴染みの少ない「執事」のあり方、また主人公が考える「品格」について丁寧に述べられているので、まずはそこをしっかりと読み取り、問題に向かう必要がある。

**問一** (漢字) 間違いやすい漢字の読み方について問う。常用漢字の範囲内で出題している。

**問二** (空欄) 前後の関係から推測して、適切な副詞・接続語・慣用表現を選ぶ。

**問三** (内容理解) 主人公が考える「執事の本質」とは何か。慎重に読解しないと間違えう。

**問四** (指示語) 選択肢の中には迷うものがいくつかあるが、「それ」以前の文章を注意深く読むとおのずと正解にたどり着く。

**問五** (文脈理解) 芝居のタイトルと村の名前の「符号」、つまり合致している点を考える。

**問六** (内容理解) 父の「執事らしさ」を物語る場面を文章表現から正確にイメージすれば難しくはない。

**問七** (文学史) 日本人のノーベル文学賞受賞者について問う。

## 一般選抜 前期B

**第一問** (論説文) 多くの生物も言語を持っているが、「物語」を扱うのは人間だけである。その「物語」が人間の成長や集団にとっていかに重要であるかを説く。ここでは特に神話を取り上げ、その研究者たちが解明した興味深い結果を紹介している。

**問一** (漢字) 基礎的な漢字の識別が正確にできるかを問う。常用漢字の範囲内で出題している。

**問二** (空欄) 前後の関係から推測して、適切な副詞・接続語・慣用表現を選ぶ。

**問三** (意味) やや難解な語、意味を間違いやすい語、外来語について問う。文脈からも類推が可能である。

**問四** (文脈理解) 1 有名なイソップ寓話についての知識を問う。

2 物語が人間の成長にどのような役割を果たしていると述べているかを読み取る。

**問五** (内容理解) 「創世な話」と「来歴の話」を明確に区別する。

**問六** (内容理解) これ以下の文章を注意深く読めば容易である。

**問七** (内容理解) 本文全体の理解を問う。

**第二問** (随筆) 作者が子どものころの父との思い出から、人間というものの、また生と死について思いをめぐらす内容。テーマは重いが、後半はユーモラスに締め括っている。

**問一** (漢字) 間違いやすい漢字の読み方について問う。

**問二** (空欄) 前後の関係から推測して、適切な副詞・慣用句を選ぶ。

**問三** (内容理解) 中国文学ではあるが、誰もが知っている基本的な知識を問う。

**問四** (文脈理解) 人間であれば、どんな賢者聖人すら持っている「お化けみたいな心」「けだものの心」とは何か。

**問五** (指示語) 死んだ人だけが知ることができる秘密とは何か。

**問六** (内容理解) 生前の父が子どもに目線を合わせて、教えようとしたのはどんなことか。選択肢の微妙な表現の真偽を読み取る。

**問七** (文学史) 作者が受賞した芥川賞に関して、有名作家にまつわる知識を問う。